

ダウンロード  
音声DL版  
国際学会のための  
科学英語 絶対  
リスニング

contents

監修者 序 .....	3
はじめに .....	4
本書の構成と使い方 .....	9

**Step1** おさえたい基本単語・イディオム

11

はじめに .....	12
------------	----

**1. 基本単語の発音**


1. アミノ酸と核酸 .....	14	🔊 1-01
2. アルファベット A [エイ] の発音 .....	16	🔊 1-02
3. アルファベット E [イー] の発音 .....	18	🔊 1-03
4. アルファベット G の発音 .....	19	🔊 1-04
5. アルファベット I [アイ] の発音 .....	20	🔊 1-05
6. アルファベット U [ユウ] の発音 .....	22	🔊 1-06
7. アルファベット Y の発音 .....	23	🔊 1-07
8. [-some] の発音：[ゾ] は [ソ] と発音する .....	24	🔊 1-08
9. その他 .....	25	🔊 1-09
10. 元素記号 .....	26	🔊 1-10

**2. 実験関連用語・イディオム**

1. 培養・分子生物学実験関連 .....	28
2. 試薬、文具類 .....	31
3. その他 .....	32


## Step2 発表で役立つフレーズ集

33


1. **発表者編** 発表のプロセス～はじめの挨拶からおわりの挨拶まで～
  1. はじめの挨拶 ..... 34  2-01
    - 1) はじめに“Thank you”ありき
    - 2) 発表のテーマに関しての言及：何に関して話すか？
    - 3) ワークショップ等における開会の辞
  2. イントロダクション ..... 36  2-02
    - 1) 研究テーマに至る背景，テーマの言及例
  3. 結果の説明 ..... 37  2-03
    - 1) 実験結果の説明例
  4. 話の展開・転換 ..... 38  2-04
  5. 強調する ..... 39  2-05
  6. 結論 ..... 40  2-06,07
    - 1) 結論を導く典型的な表現
    - 2) 結論へ至る導入部の例
  7. 共同研究者の紹介・謝辞 ..... 42  2-08
    - 1) 紹介・謝辞の目的
  8. おわりの挨拶 ..... 43  2-09
  9. 質疑応答 ..... 43  2-10,11
    - 1) 発表者側の対応例
    - 2) 聴衆者からの質問およびコメント
2. **司会者編** ～セッションをスムーズに進行するためのフレーズ～
  1. シンポジウムにおけるチェアパーソンの役割 ..... 47  2-12
    - 1) 質疑応答に関するチェアパーソンの役割
  2. 形式的な短い紹介例 ..... 51  2-13
  3. より大きな学会のシンポジウムでの紹介例 ..... 52  2-14

## Step3 学会での発表例 ～発表の一連の流れを理解しよう～ 55

### Practice-1

癌抑制遺伝子 *tob* の解析 ..... 56  3-01～26

### Practice-2

体細胞クローニング技術の開発 ..... 86  3-27～37

## Step4 ライブ講演にトライ!

105

### ♪ Live-1

新興感染症病原体バルトネラ ..... 106 🎧 4-01 ~ 04  
Jane Koehler 博士 (UCSF)

### ♪ Live-2

異常プリオン検出のための新手法の開発 ..... 127 🎧 4-05 ~ 07  
Mary Jo Schmerr 博士 (アイオワ州立大学)

### ♪ Live-3

[2004年ノーベル化学賞]

ユビキチンによるタンパク質分解システムの発見 ..... 144 🎧 4-08 ~ 12  
Aaron Ciechanover 博士 (テクニオンーイスラエル工科大学)

索引 ..... 176

## Column

聞かせる	15
聴覚：音記憶と認識	54
Tell me a story!	104
発表の訓練	126
Connect with your audience!	143

Step1~Step3

ナレーター Robert F. Whittier, Amy Lai  
録音スタジオ エレシスUDM